

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	101
イ にんべん	俳
筆順	俳
イ イ イ 俳 俳	
画数	10画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
私の大好きな映画俳優。	俳句には季語を必ず入れる。	俳句とは、五七五の短い詩。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところまで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1

1 はいくとは、ごしちごのみじかいし。

2

2 はいくにはきごをかならずいれる。

3

3 わたしのだいすきなえいがはい優。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1		

1 はいくとは、ごしちごのみじかいし。

2		

2 はいくにはきごをかならずいれる。

3		

3 わたしのだいすきなえいがはい優。ゆう

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エック》 *④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

部首	102
探 てへん	探
筆順	探
一才才扌扌扌扌探	
画数	11画
名前	

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
生命の起源を探究する。	宝物を探し求める。	名探偵が手がかりを調べて事件を解決。

.....折.....る.....

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
めいたん偵 <small>てい</small> がてがかりをさぐってじけんをかいけつ。	

2	
宝 <small>たから</small> ものをさがしもとめる。	

3	
せいめいのき源 <small>げん</small> をたんきゆうする。	

3 せいめいのき源げんをたんきゆうする。

④『うでだめし』

*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 めいたん^{てい}偵がてがかりをさぐ^てってじけんをかいけつ。

2

2	

2 宝^{たから}ものをさがしもとめる。

3

3	

3 せいめいのき源をたんきゆうする。

⑤『チャレンジ』

*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥『友達のチェック』

*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	103
部	人
筆順	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.
画数	8画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



浴

そ・う
エン



川^{かわ}浴^せいの道
浴道の
応援^{おうえん}

3	2	1
鉄道浴線の美しい景色。	目的や話題に浴って話し合う。	浴道・沿岸、「浴」は流れに浴うこと。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
えんどう・えんがん、「えん」はながれにそう	こと。

2	
もくてきやわだいに	そつてはなしあう。

3	
てつどうえんせんの	うつくしいけしき。

てつどうえんせんのうつくしいけしき。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 えんどう・えんがん、「えん」はながれにそう

2	

2 もくてきや わだいに そって はなしあう。

3	

3 てつどうえんせんの うつくしい けしき。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エック》 *④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを

書いてもらってから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	104
戸 <small>しかばね</small>	届
筆順	届
画数	8画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

届 とど く
届ける とど ける



3	2	1
学校に欠席届を提出する。	注文品を配達先に届ける。	落とし物を交番に届ける。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1

おとしものを	こうばんに	とどける。
--------	-------	-------

2

ちゅうもんひんを	はいたつさきに	とどける。
----------	---------	-------

3

がつこうに	けっせきとどけを	ていしゅつする。
-------	----------	----------

3

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 おとしものを こうばんにとどける。

2	

2 ちゅうもんひんを はいたつききに とどける。

3	

3 がっこうに けっせきとどけを ていしゆつする。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達のチェック》

*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

部首	105
木 きん	株
筆順	株
一 十 木 木 木 木 木 株	
画数	10画
名前	

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
父は株会社に勤めている。	花の苗 <small>なえ</small> を二株もらった。	木の切り株に小鳥が止まる。

折
.....る

③《漢字交じり文を書く》

- *マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
- *何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
- *右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところ覚えられまで練習する。

1	
き	の
き	り
か	ぶ
に	
こ	と
り	が
と	ま
る	。

2	
は	な
の	苗 <small>なえ</small>
を	
ふ	た
か	ぶ
も	ら
っ	た
。	

2 はなの苗なえをふたかぶもらった。

3	
ち	ち
は	
か	ぶ
し	き
が	い
し	や
に	
勤 <small>つと</small>	め
て	い
る	

3 ちちはかぶしきがいしやに勤つとめている。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1																					
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1 き|の|きりかぶ|に|こ|と|りが|と|まる。

2																					
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2 は|な|の|なえ苗|を|ふ|た|か|ぶ|も|ら|った。

3																					
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

3 ち|ち|は|か|ぶ|し|き|が|い|し|や|に|勤^{つと}めて|いる。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

⑥《友達の手紙》 *④⑤を友達に見てもらい、手紙サインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	106
目め	看
筆順	看
画数	9画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



看病 カンビョウ

看

みる



看取る ミミトル

3	2	1
いろいろな看板が並ぶ商店街。	祖母の最期を看取る。	病人の手当てや世話をする看護師。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	2	3
びょうにのてあてやせわをするかんごし。		

2	3	4
そばのさいごをみとる。		

3	4	5
いろいろなかんばんがならぶしょうてんがい。		

3 いろいろなかんばんがならぶしょうてんがい。

④《うでだめし》

*正しく書けるか、確かめてみよう。

1														

1 びようにんのてあてやせわをするかんごし。

2

2														

2 そぼのさいごをみとる。

3

3														

3 いろんな かんばんが ならぶ しようてんがい。

⑤《チャレンジ》

*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達のチェック》

*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	107
広 またれ	座
筆順	座
画数	10画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



座すわる
すわ・る
座ざ席せき

3	2	1
冬の夜空 <small>かがや</small> に輝 <small>かがや</small> く星座オリオン。	バスの座席 <small>ざせき</small> に座 <small>すわ</small> る。	座布団 <small>ざぶとん</small> に正座 <small>せいざ</small> で座 <small>すわ</small> って足 <small>あし</small> がしびれた。

折をる

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧ねいな字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
ざぶとんにせいざですわってあしがしびれた。	

2	
バスのざせきにすわる。	

3	
ふゆのよぞら <small>かがや</small> に輝 <small>かがや</small> くせいざオリオン。	

3 ふゆのよぞらかがやに輝かがやくせいざオリオン。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

ーざぶんとんにせいぎですわってあしがしびれた。

2	

2 バスのざせきにすわる。

3	

3 ふゆのよぞらに輝かがやくせいざオリオン。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達のチェック》 *④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	108
皿	盛
筆順	盛
画数	11画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
今日の発表会は盛大だった。	筋肉が盛り上がった体操選手。	盛大にパーティー開かれ盛り上がる。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
 *何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
 *右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
せいだいにパーティーひらかれもりあがる。

2
きんにくがもりあがったたい操 <small>そつ</small> せんしゆ。

3
きょうのはっぴようかいはせいかいだった。

3 きょうのはっぴようかいはせいかいだった。

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧(ねい)に書く。

部首	109
刀 かたな	券
筆順	券
ノ ㇇ ㇛ ㇜ 券 券	
画数 8画	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
電車の定期券を改札口で出す。	映画館の入場券を買う。	駅の券売機で乗車券を買った。

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。) *何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1 えきの けんばいきで じょうしゃけんを かった。

2	

2 えいがかんの にゅうじょうけんを かう。

3	

3 でんしゃの ていきけんを かいさつぐちで だす。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 えきの けんばいきで じょうしゃけんを かつた。

2	

2 えいがかの にゅうじょうけんを かう。

3	

3 でんしゃの ていきけんを かいさつぐちで だす。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手紙》

*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	110
寸 すん	専
筆順	専
一 百 由 由 専 専	
画数	9画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
専門家の意見を聞く。	受験勉強に専念する。	専ら女性だけが乗る女性専用の車両。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
 *何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧ねいな字で書く。書けたら開く。
 *右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
もつぱら	じよせいだけがのるじよせいせんようのしやりよう。

2	
じゅけんべんきように	せんねんする。

3	
せんもんかの	いけんをきく。

3 せんもんかのいけんをきく。

④『うでだめし』 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 もつぱら じよせいだけが のる じよせい せんようの しゃりよう。

2	

2 じゆけんべんきように せんねんする。

3	

3 せんもんかの いけんを きく。

⑤『チャレンジ』 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

⑥『友達のチェック』 *④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	111
木 きん	模
筆順	模
オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ	
画数	14画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
水玉模様のワンピースを着る。	模造紙でポスターを作る。	大規模な平城京の復元模型。

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

折

る

1	

1 だいきばなへいじょうきょうのふくげんもけい。

2	

2 もぞうしてポスターをつくる。

3	

3 みずたまたまよりのワンピースをきる。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 だいきぼなへいじようきようのふくげんもけい。

2	

2 もぞうしでポスターをつくる。

3	

3 みずたまもようのワンピースをきる。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達のチェック》 *④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	112
系 いとへん	純
筆順	純
くゑ系系紅純	
画数	10画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
単純明快な説明でよく分かる。	幼児は純真な心の持ち主だ。	純金・純白、「純」は「混じり気が無い」。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1		

1 じゅんきん・じゅんぱく、「じゅん」は「まじりけがない」。

2		

2 ようじは じゅんしんな ころの もちぬしだ。

3		

3 たんじゅんめいかな せつめいで よくわかる。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 じゅんきん・じゅんぱく、「じゅん」は「まじりけがない」。

2	

2 ようじは じゅんしんな ころの もちぬしだ。

3	

3 たんじゅんめいかいな せつめいで よくわかる。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達のチェック》 *④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	113
カ ちから	勤
筆順	勤
一 ヤ 古 草 筆 勤 勤	
画数	12画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

会社に勤める
つと・める
勤
キン
通勤電車

3	2	1
労働に感謝する勤労感謝の日。	兄は建設会社に勤務している。	会社に勤める父は電車で通勤する。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
かいしゃにつとめる ちはでんしゃで つうきんする。

2
あには けんせつがいしゃに きんむしている。

3
ろうどうに かんしゃする きんろうかんしゃのひ。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1																			

1 かいしやにつとめる ちちはでんしゃで つうきんする。

2																			

2 あには けんせつがいしやに きんむしている。

3																			

3 ろうどうに かんしゃする きんろうかんしゃのひ。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エック》 *④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	114
潮	潮
筆順	潮
画数	15画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

潮しお
潮干狩りしおひが
満潮まんちゆう

3	2	1
伝統を軽視する最近の風潮。	クジラが潮を吹く。	干潮だ。潮干狩りに行こう。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
干ちようだ。しお干狩りにいこう。

2
クジラがしおを吹く。

3
でんとうをけいしするさいぎんのふうちよう。

3 でんとうをけいしするさいぎんのふうちよう。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 千^{かん}ち^だしょうだ。し^ひお^が千^ひ狩^がりに^いこう。

2	

2 クジ^らが し^おを^ふ吹^く。

3	

3 でん^とう^を け^いし^する さ^いき^んの^ふう^ちょう。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達のチェック》 *④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを

書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	115
骨 ほね	骨
筆順	骨
1 口 口 口 口 口 骨 骨	
画数	10画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。







3	2	1
交通事故で足を骨折した。	骨折り損のくたびれもうけ。	体を支える骨組みが「骨格」。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
からだを ささえる ほねぐみが 「こっかく」。

2
ほねおりぞんの くたびれもうけ。

3
こうつうじこで あしを こっせつした。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 からだを ささえる ほねぐみが 「こっかく」。

2	

2 ほねおりぞんの くたびれもうけ。

3	

3 こうつうじこで あしを こっせつした。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エツク》 *④⑤を友達に見てもらい、手エツクサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	116
木 <small>きん</small>	棒
筆順	棒
木 𠄎 𠄏 𠄐 𠄑 棒	
画数	12画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
棒 グラフと折れ線 グラフ。	鉄棒の逆上がり ができた。	棒を使い、バーを 跳び越す棒高跳 び。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
ぼうをつかい、バーを跳び越すぼうたか跳び。

2
てつぼうのさかあがり ができた。

3
ぼうグラフとおれせん グラフ。

3 ぼうグラフとおれせんグラフ。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 ぼうをつかい、バーを跳び越す ぼうたか跳び。

2	

2 てつぼうのさかあがりできた。

3	

3 ぼうグラフとおれせんグラフ。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手紙》 *④⑤を友達に見てもらい、手紙サインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	117
穴 あな かんむり	穴
筆順	穴
画数	5画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



洞穴
ほら
あな



穴
あな
あな
ケツ
どら
ケツ
洞穴

3	2	1
厚い板にドリルで穴を開ける。	靴 <small>くつ</small> 下にぽっかり空いた穴。	石器時代の人間は洞穴 <small>ほら</small> で穴居生活。

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
せつきじだいの にんげんは 洞穴 <small>ほら</small> あなで けつきよせいかつ。

2
靴 <small>くつ</small> したに ぽっかり あいた あな。

3
あついで いたに ドリルで あなを あける。

④《うでだめし》

*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 せつきじだいの にんげんは ほら 洞あなで けつきよせいかつ。

2

2	

2 靴くつしたに ぽっかり あいた あな。

3

3	

3 あついったに ドリルで あなをあける。

⑤《チャレンジ》

*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エッセ》

*④⑤を友達に見てもらい、手エッセサインを書いてもらってから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	118
尸 <small>しかばね</small>	層
筆順	層
画数	14画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



ソウ
地層ちソウ

3	2	1
高層ビルが建ち並ぶ大都会。	このチームは選手の層が厚い。	地層が地震で崩れ、断層になる。

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

折

1
ちそうがじ震で崩れ、だんそうになる。

2
このチームはせんしゆのそうがあつい。

3
こうそうビルがたちならぶだいとかい。

3 こうそうビルがたちならぶだいとかい。

④《うでだめし》

*正しく書けるか、確かめてみよう。

	1																				

1 ちそうが^{しん}じ震で^{くず}崩れ、だんそうになる。

2

	2																				

2 このチームはせんしゆのそすがあつい。

3

	3																				

3 こうそうビルがたちならぶだいかい。

⑤《チャレンジ》

*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エック》

*④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	119
大	奮
筆順	奮
大	本
本	奮
奮	
画数	16画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

奮 (ふる) 奮ふるい立たつ
興こう奮ふんする

3	2	1
興奮 <small>こうふん</small> していながら冷静 <small>れいせい</small> だった。	勇気 <small>ゆうき</small> を奮 <small>ふる</small> って発言 <small>はつげん</small> した。	「奮起 <small>ふるき</small> 」とは、心 <small>こころ</small> を奮 <small>ふる</small> い立 <small>た</small> たせること。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧ねいな字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところ覚えてるまで練習する。

1
「 <u>奮</u> 起」とは、 <u>心</u> を <u>奮</u> い立 <small>た</small> たせること。

2
<u>勇</u> 気 <small>ゆうき</small> を <u>奮</u> って <u>発</u> 言 <small>はつげん</small> した。

3
<u>興</u> 奮 <small>こうふん</small> していながら <u>冷</u> 静 <small>れいせい</small> だった。

3 こうふんしていながら れいせいだった。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 「ふんき」とは、このころを ふるいたたせる こと。

2	

2 ゆうきを ふるって はつげんした。

3	

3 こうふんして いながら れいせいだった。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

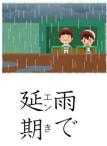
⑥《友達の手エック》 *④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	120
又 えん によう	延
筆順	延
ナイ イ イ イ 正 延 延	
画数 8画	名前
②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。	

3	2	1
試合が延長戦に入った。	雨で運動会が一日延びた。	予定日を先に延ばすことが「延期」。



③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
 *何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。
 *右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

折

1	

1 よていびをさきののばすことが「えんき」。

2	

2 あめでうんどうかいがいちにちのびた。

3	

3 しいがえんちようせんにはいった。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 よていびきをさきにのばすことが「えんき」。

2	

2 あめで うんどうかいが いちにちのびた。

3	

3 しいが えんちようせんにはいった。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達のチェック》 *④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	121
金 <small>かねん</small>	銭
筆順	銭
人 今 金 鈔 銭 銭 銭	
画数	14画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
昔使われていた古銭を集めている。	小銭を出して運賃を払う。	銭湯は、銭を払って入る風呂。

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

折

1	
せんとうは、ぜにを払ってはいる風呂。	

1 せんとうは、ぜにを払ってはいる風呂。

2	
こぜにをだしてうんちんを払う。	

2 こぜにをだしてうんちんを払う。

3	
むかしつかわれていたこせんをあつめている。	

3 むかしつかわれていたこせんをあつめている。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1

1 せんとうは、ぜにを払^{はら}ってはいる。ふ^ろ。

2

2 こぜにをだして うんちんを払^{はら}う。

3

3 おかしつかわれていた こせんをあつめている。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エック》 *④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	122
金 <small>かねん</small>	鋼
筆順	鋼
金 釘 鋼 鋼	
画数	16画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



鋼はがねのような体
鋼鉄コウテツ

3	2	1
鋼鉄で作られた電車の線路。	日本刀は鋼で作られている。	鋼板は、炭素を混ぜて作った鋼の板。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
こうはんは、たんそをまぜてつくったはがねのいた。

2
にほんとうははがねでつくられている。

3
こうてつでつくられたでんしゃのせんろ。

3 こうてつでつくられたでんしゃのせんろ。

④《うでだめし》

*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 こうはんは、たんそをまぜてつくつたはがねのいた。

2	

2 にほんとうははがねでつくられてる。

3	

3 こうでつくられたでんしゃのせんろ。

⑤《チャレンジ》

*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達のチェック》

*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	扌 123
筆順	批
画数	7画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
温かい批評の言葉をもらった。	批判するより助言しよう。	作品のできばえを批評する審査員。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1

1 さくひんのできばえをひひょうする審査員しん。

2

2 ひはんするよりじよげんしよう。

3

3 あたたかいひひょうのこばをもらった。

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	124
オ てへん	操
筆順	操
オ オ カ カ サ サ シ シ ス ス	操
画数	16画
	名前
②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。 書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。	



3	2	1
ハンドルを操作して車を運転。	夏休みにラジオ体操をする。	ドローンを巧みに操縦する。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
ドローンを巧みにあやつりそう縦する。	

2	
なつやすみにラジオたいそうをする。	

3	
ハンドルをそうさしてくるまをうんてん。	

3 ハンドルをそうさしてくるまをうんてん。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1

ードローンを巧みにあやつりそう縦する。

2

2 なつやすみにラジオたいそうをする。

3

3 ハンドルをそうさしてくるまをうんでん。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手紙》 *④⑤を友達に見てもらい、手紙サインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	125
□ がまえ	困
筆順	困
画数	7画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
困難に負けず努力する。	答えが分からず困った。	貧困で困っている人々を助ける。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
ひんこんでこまっているひとびとをたすける。

2
こたえがわからずこまった。

3
こん難にまけずどりよくする。

3 こん難なんにまけずどりよくする。

④《うでだめし》

*正しく書けるか、確かめてみよう。

1
ひんこんでこまっている
ひとびとを
たすける。

1 ひんこんでこまっている ひとびとを たすける。

2

2
こたえがわからず
こまった。

2 こたえがわからず こまった。

3

3
こん難 <small>なん</small> に
まけず
どりよくする。

3 こん難なんに まけず どりよくする。

⑤《チャレンジ》

*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エック》

*④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	126
又 <small>また</small>	収
筆順	収
画数	4画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



収穫シユウカク

収

おさ・める
シユウ



本棚ホンダナに
本を収おさめる

3	2	1
古新聞を資源回収に出す。	劇の公演で成功を収める。	二桁勝利を収め、収入が倍増した選手。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
ふた桁しゅうりを	おさめ、しゅうにゆうが

ばいぞうしたせんしゆ。

2	2
劇のこうえんで	せいこうを

おさめる。

3	3
ふるしんぶんを	し源かいしゅうに

だす。

④《うでだめし》

*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																					

1 ふた桁^{けた}ししょうりをおさめ、しゅうにゆうがばいぞうしたせんしゆ。

2

2

2 劇^{げき}のこうえんでせいこうをおさめる。

3

3

3 ふるしんぶんを し源^{げん}かいしゆうにだす。

⑤《チャレンジ》

*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達のチェック》

*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 よん
いは
は
すて、ご
いじ
ようは
きり
あげる
しし
やご
ごに
ゆう。

2	

2 すて
られた
ゴミを
ひろ
う。

3	

3 ひつ
ような
ものを
しゅ
しゃ
せん
扱^{たく}
する。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エック》 *④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	128
衣 ころも	装
筆順	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
画数	12画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

美しく装う
よそお・う
装
ソウシヨウ
新装開店
はなよめいシヨウ
花嫁衣装

3	2	1
装 備 を 調 え て 冬 山 に 登 る 。	装 い も 新 た に 新 装 開 店 。	服 装 を 夏 の 装 い に す る 「 衣 替 え 」 。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
ふくそうをなつのよそおいにする「ころも替え」。

2
よそおいもあらたにしんそうかいてん。

3
そうびきととのえてふゆやまにのぼる。

④《うでだいし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 ふくそうを なつ の よそおいに する「がころも替え」。

2	

2 よそおいも あらたに しんそうかいてん。

3	

3 そうびをととのえて ふゆやまに のぼる。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エッセイ》 *④⑤を友達に見てもらい、手エッセイサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	129
源	源
筆順	源
画数	13画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



源

みなもと
ゲン



源頼朝
みなもとよりとも

3	2	1
電源を入れて機械を動かす。	人類の起源はアフリカにある。	水の流れ出る源を「源流」という。

.....折.....る.....

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
みずのながれでる	みなもとを「げんりゅう」という。

2	
じんるいの	きげんはアフリカにある。

3	
でんげんを	いれて
きかいを	うごかす。

④《うでだめし》

*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 みずのながれでる
みなもとを
「げんりゅう」という。

2

2	

2 じんるいの
きげんは
アフリカにある。

3

3	

3 でんげんを
いれて
きかいを
うごかす。

⑤《チャレンジ》

*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エック》

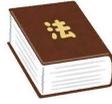
*④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	130
イ ぎょう にんべん	律
筆順	律
ノイイイイ律	
画数	9画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



法律

リツ

律

3	2	1
どの商品も一律百円です。	規律を守って楽しい学校生活。	法律は、国の決まりだ。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。

*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
ほうりつは、くにのきまりだ。

2
きりつをまもってたのしいがっこうせいかつ。

3
どのしょうひんもいちりつひやくえんです。

3 どのしょうひんもいちりつひやくえんです。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 ほうりつは、くへの きまりだ。

2	

2 きりつを まもって たのしい がっこうせいかつ。

3	

3 どの しょうひんも いちりつ ひゃくえんです。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エック》 *④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを

書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	131
イ <small>ぎょうにんべん</small>	従
筆順	従
イイイイ	
画数	10画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

したがう
ジユウ
ジユウ
従順
ジユウジユウ
従
いつけに
従う

3	2	1
私はこの会社の従業員です。	船長の命令に忠実に従う。	従順に指示に従うかわいい愛犬。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1 じゅうじゆんに しじに したがう かわいい あいけん。

2	

2 せんちようの めいれいに ちゅうじつに したがう。

3	

3 わたしはこの かいしゃの じゅうぎょういんです。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1

1 じゆうじゆんに しじに したがう かわいい あいけん。

2

2 せんちようの めいれいに ちゆうじつに したがう。

3

3 わたしは この かいしゃの じゆうぎょういんです。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

Blank writing area with a vertical line on the left and horizontal dashed lines.

⑥《友達の手エック》 *④⑤を友達に見てもらい、チエックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	132
部	人
首	寸
筆順	シ シ シ シ シ シ
画数	11画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

宿題を済すませる



済す・む
サイ

貧しい人々を救済した
マザーテレサ

3	2	1
輸出で国の経済が発展する。	宿題を済ませて遊びに行く。	借金の返済が全部済んだ。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところ折り、マスの中に丁寧ねいな字で書く。書けたら開く。

*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1 しゃっきんのへんさいがぜんぶすんだ。

2	

2 しゅくだいをすませてあそびに行く。

3	

3 ゆしゅつづくのけいざいはってんする。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 しゃっきんのへんさいがぜんぶすんだ。

2	

2 しゅくだいをすませてあそびに行く。

3	

3 ゆしゅつでくのけいざいがはってんする。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達のチェック》 *④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	133
ナ	著
かんむり	
筆順	一 二 三 四 五 六 七 八 九
画数	11画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
書物の無断引用は著作権違反。	気温の変化が著しい。	著者の人気で本の売れ行きが著しい。

折

③《漢字交じり文を書く》

- *マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
- *何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。
- *右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1

1 ちよしゃの にんきで ほんの うれゆきが いちじるしい。

2

2 きおんの へんかが いちじるしい。

3

3 しょもの むだんいんようは ちよさく権違はん。

④《うでだめし》

*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 ちよしやの にんぎで いちじるしい ほんの うれゆき。

2	

2 きおんの へんかが いちじるしい。

3	

3 しょもの むだんいんようは ちよさく権違はん。

⑤《チャレンジ》

*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エツク》

*④⑤を友達に見てもらい、手エツクサインを書いてもらってから提出する。

サイン

部首	134
木 きへん	權
筆順	權
木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木	
画数 15画	名前
①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。	



3	2	1
議長の権限で発言を許可する。	貴族は平安時代の特権階級。	「人権」は、人が人らしく生きる権利。

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
 *何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
 *右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスの中に覚えられるまで練習する。

折 る

1

1 「じんけん」は、ひとがひとらしくいきるけんり。

2

2 貴ぞくはへいあんじだいのとっけんかいきゆう。

3

3 ぎちようのけんげんではつげんをきよかする。

④『うでだめし』 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1 「じんけん」は、ひとがひとらしくいきるけんり。

2 貴^きぞくはへいあんじだいのとっけんかいきゆう。

3 ぎぢようのけんげんではつげんをきよかする。

⑤『チャレンジ』 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

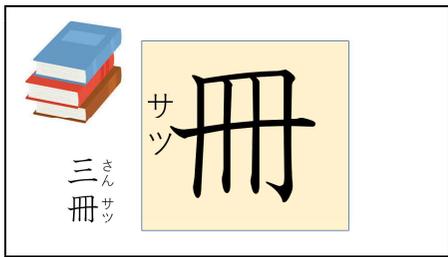
⑥『友達のチェック』 *④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	135
𠃉 がまえ	冊
筆順	冊
1 𠃉 2 𠃉 3 𠃉 4 𠃉	
画数	5画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
別冊の付録が面白い。	月に平均五冊の本を読む。	一冊・二冊。冊は「書物・本」のこと。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
1冊のこと。	

2	
2冊の本を読む。	

3	
3冊の本が面白い。	

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1

ーうでだめしのうでのうで。

2

2 つきにうでのうで。

3

3 づきにうでのうで。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達のチェック》 *④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	136
月 にくつき	腹 はら
筆順	腹 はら
刀月月肘肘肘腹腹	
画数	名前
13画	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

はら
腹
はら
減った
腹が

3	2	1
空腹なので何か食べたい。	腹八分目に医者いらず。	腹が痛い。腹痛だ。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
はらがいたい。ふくつうだ。

2
はらはちぶんめにいしやいらす。

3
くうふくなのでなにかたべたい。

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	137
系	縦
筆順	縦
系	糸 紵 紵 紵 紵 紵
画数	16画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3	2	1
台風が日本列島を縦断する。	国語は基本的に縦書き。	縦と横、縦横に走る都会の道路。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
 *何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
 *右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところ覚えられるまで練習する。

1
たてとよこ、じゆうおうにはしるとかいのどうろ。

2
こくごはきほんてきにたてがき。

3
たいふうがほんれつとうをじゆうだんする。

3 たいふうがほんれつとうをじゆうだんする。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 たてとよこ、じゅうおうにはしるとかいのどよう。

2	

2 こくごはきほんてきにたてがき。

3	

3 たいふうがにほんれつとうをじゅうだんする。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

--	--	--	--	--	--

⑥《友達のチェック》 *④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	系	138
系	いへん	納
筆順	ナ	納
多	糸	納
画数	10画	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
相手の話を聞いて納得する。	冬服を収納ケースに収める。	税金を納めることが「納税」。

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

*何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

折

1

「ぜいぎんを おさめることが」のうぜい。

2

ふゆふくを しゅうのうケースにおさめる。

3

あいてのはなしを きいて なつとくする。

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	禾	139
筆順	禾 秘 秘 秘 秘	秘
画数	10画	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

秘ひみつ
秘密ひみつ

秘ひ・める
胸むねに秘ひめた
思おもい

3	2	1
アマゾンの秘境 <small>ひきょう</small> を探検する。	この料理の味付けは店の秘伝 <small>ひでん</small> 。	秘かに伝えられた神秘の伝説。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。

*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
ひそかに
つたえられた
しんぴの
でんせつ。

2
この
りょうりの
あじつけは
みせの
ひでん。

3
アマゾンの
ひきょうを
たんけんする。

3 アマゾンのひきょうをたんけんする。

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	140
ハ かんむり	密
筆順 ハ、ナ、ウ、文、宀、宀、密、密	密
画数 11画	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



精密せいみん

3	2	1
体と心は密接 <small>みつせつ</small> に <small>かんけい</small> している。	精密機械 <small>せいみつきがい</small> を安全 <small>あんぜん</small> に輸送 <small>ゆそう</small> する。	秘 <small>ひ</small> かに話 <small>わ</small> す二人 <small>ふたり</small> だけの秘密 <small>ひみつ</small> 。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
 *何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧ねいな字で書く。書けたら開く。
 *右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
ひそかにはなすふたりだけのひみつ。

2
せいみつきかいをあんぜんにゆそうする。

3
からだとこころはみつせつにかんけいしている。

3 からだとこころはみつせつにかんけいしている。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 ひそかにはなす ふたりだけのひみつ。

2	

2 せいみつきかいを あんぜんに ゆそうする。

3	

3 からだと こころは みっせつに かんけいしている。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エック》

*④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	141
シノさんずい	派
筆順	派
画数	9画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
尊敬 <small>そんけい</small> できる立派 <small>りっぺい</small> な人。	派手 <small>はて</small> な服装 <small>ふくそう</small> をする都会 <small>かい</small> の若者 <small>わかしゅ</small> 。	表千家 <small>うらせんげ</small> や裏千家 <small>うらせんげ</small> は茶道 <small>ちやうだ</small> の流派 <small>りゅうはい</small> 。

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧ねいな字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
おもてせんげや うらせんげは さどうの りゆうは。

2
はでな ふくそうを する とかいの わかもの。

3
尊 <small>そん</small> けいできる りっ <small>りっ</small> ぱなひと。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 おもてせんげや うらせんげは さどうの りゅうは。

2	

2 はでな ふくそうを する とかいの わかも。

3	

3 尊^{そん}けい^きで きる りつ^{りつ}は ひと。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達のチェック》 *④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	142
水 みず	泉 いづみ
筆順	泉
画数	9画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3	2	1
書物は知識の源泉だ。	泉のほとりにある水車小屋。	水の湧き出る泉。その水が熱いと温泉。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
 *何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。
 *右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
みずの湧きでるいづみ。そのみずがあつとおんせん。	

2	
いづみのほとりにあるすいしゃがや。	

3	
しよもつはちしきのげんせんだ。	

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 みずの湧^わきでるいずみ。そのみずがあついと おんせん。

2	

2 いずみの ほとりに ある すいしゃごや。

3	

3 しよもつは ちしきの げんせんだ。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達のチェック》 *④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	143
ニ言言言訪訪	訪
筆順	訪
画数	11画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
家庭訪問で担任の先生が来る。	転校した友の家を訪ねてみた。	訪日した大統領が原爆資料館を訪れた。

.....折.....る.....

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
ほうにちした	だいとうりょうが
げん	ばく
しり	ようかんを
おと	ずれた。

1 ほうにちした だいとうりょうが げん ばく しり ようかんを おとずれた。

2	
てん	こうした
とも	の
いえ	を
た	ず
ね	て
み	た。

2 てんこうした とも の いえを たずねてみた。

3	
か	てい
ほう	も
ん	で
たん	に
ん	の
せん	せい
が	く
る	。

3 かていほうもんで たんにんの せんせいがある。

④『うでだめし』

*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 ほうにちした だい とうり よう が げん 爆^{ばく} しり よう かん を お と ず れ た。

2	

2 てんこうした と も の い え を た ず ね て み た。

3	

3 かていほうもんで た ん に ん の せ ん せ い が く る。

⑤『チャレンジ』

*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥『友達のチェック』

*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》 ＊筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

絹

絹

144

部首
糸 いとへん

筆順
糸 紆 紆 絹 絹

画数
13画

名前

②《読む》 ＊点線で折り、読み仮名を書く。
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



絹糸



絹雲

1 絹糸のような筋雲を「絹雲」という。	2 蚕のまゆから取った絹糸。	3 博物館で絹の歴史を学ぶ。
------------------------	-------------------	-------------------

折

る

③《漢字交じり文を書く》

- ＊マスの左の問題文を指で空書き練習をする。（習っていない漢字はひらがなで書く。）
- ＊何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。
- ＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1

1 きぬいとのようなすじぐもを「けんうん」という。

2

2 かいこのまゆからとったきぬいと。

3

3 はくぶつかんできぬのれきしをまなぶ。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1

1 きぬいとのようなすじぐもを「けんうん」という。

2

2 かいこのまゆからとったきぬいと。

3

3 はくじつかんできぬのれきしをまなび。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達のチェック》

*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	145
部	除 <small>こぎとへん</small>
筆順	除 <small>除</small>
画数	10画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



除

ジヨ

除雪ショセツ



のぞく

取り除くトリノゾク

3	2	1
大量の土砂を除去する。	二人を除き誰も知らない秘密。	除雪・除草、除は「取り除く」という意味。

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指して空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	折

1 じよせつ・じよそう、じよは「とりのぞく」といういみ。

2	だれ

2 ふたりののぞき誰も知らないひみつ。

3	だれ

3 たいりょうのどしやをじよきよする。

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	146
宀 かんむり	宅
筆順	宅
画数	6画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

住宅 じゅうたく

3	2	1
新興住宅が建ち並ぶ町。	帰宅した時、宅配便が届いた。	住宅・宅地、「宅」は「住まい」。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
 *何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
 *右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
じゅうたく・たくち、「たく」は「すまい」。

2
きたくしたとき、たくはいびんがとどいた。

3
しんこうじゅうたくがたちならぶまち。

3 しんこうじゅうたくがたちならぶまち。

④《うでだめし》

*正しく書けるか、確かめてみよう。

1

1 じゆうたく・たくち、「たく」は「すまい」。

2

2 きたくしたとき、たくはいびんがとどいた。

3

3 しんこうじゆうたくがたちならぶまち。

⑤《チャレンジ》

*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エック》

*④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	147
ヤ かんきり	蒸
筆順	蒸
一 ハ セ サ オ オ オ オ オ オ オ オ オ	
画数	13画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



蒸むす
ジヨウ
水蒸気すいじょうき

3	2	1
混 じり 気 の 無 い 水 が 蒸 留 水 。	水 が 蒸 発 し て 気 体 に な っ た 。	も ち 米 を 蒸 気 で 蒸 し て お 餅 つ き 。

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧ねいな字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
もちごめを じょうぎで むして お餅 <small>もち</small> つき。

2
みずが じょうはつして きたいになった。

3
まじりけの ないみずが じょうりゆうすい。

3 まじりけの
ないみずが
じょうりゆうすい。

④『うでだめし』 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1										

1 もちごめをじょうぎでむしてお餅つき。
もち

2										

2 みずがじょうはつしてきたいになった。

3										

3 まじりけのないみずがじょうりゆうすい。

⑤『チャレンジ』 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥『友達の手エック』 *④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	148
耳 へん み み	聖
筆順	聖
一 丨 冫 耳 取 取 取 聖	
画数	13画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
聖母マリアの像がある教会。	神社の境内は神聖な場所だ。	オリンピックの聖火リレー。

折 る

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1

1 オリンピックのせいかりレー。

2

2 じんじやのけいだいはいしんせいなばしよだ。

3

3 せいばマリアのぞうがあるきょうかい。

④《うでだめし》

*正しく書けるか、確かめてみよう。

1		

1 オリンピックのせいかりレー。

2		

2 じんじやの けいだいは しんせいな ばしよだ。

3		

3 せいばマリアの ぞうが ある きようかい。

⑤《チャレンジ》

*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

⑥《友達の手エッセイ》

*④⑤を友達に見てもらい、手エッセイサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	149
金 <small>かねん</small>	針
筆順	針
ハネ針	
画数	10画
	名前
②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。 書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。	



3	2	1
今 後 の 方 針 を 決 め て 取 り 組 む 。	針 に 糸 を 通 し て 布 を 縫 う 。	針 の よ う に 葉 が 細 長 い 木 は 針 葉 樹 。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
はりのようにはがほそながいきはしんようじゆ。

2
はりにいとをとおしてぬのを縫う。

3
こんごのほうしんをきめてとりくむ。

3 こんごのほうしんをきめてとりくむ。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1																			

1 はりの ように はが ほそながい きは しんようじゆ。

2																			

2 はりに いとを とおして ぬのを 縫う。

3																			

3 こんごの ほうしんを きめて とりくむ。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エック》 *④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	150
ハ かんむり	宝
筆順	宝
、ハハ宁宝宝	
画数	8画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



宝石
ほうせき

宝

たから
ホウ



宝船
たからぶね

3	2	1
青い宝石のような目をした魚。	学級で宝探しゲームをした。	金銀の財宝を満載 <small>さい</small> した宝船。

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
きんぎんのざいほうを満載 <small>さい</small> したたからぶね。	きんぎんのざいほうを満載 <small>さい</small> したたからぶね。

2	2
がつきゅうでたからさがしゲームをした。	がつきゅうでたからさがしゲームをした。

3	3
あおいほうせきのようなめをしたさかな。	あおいほうせきのようなめをしたさかな。

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	151
火 ひ	灰
筆順	灰
一 厂 石 灰	
画数	名前
6画	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



灰

はい



カイ

石灰石

はい

灰皿

3	2	1
火山の噴火で火山灰が降る。	紙が燃えると灰になる。	石灰石は灰色をした石だ。

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
せっかいせきはいろいろをしたいだ。	

2	
かみがもえるとはいになる。	

3	
かざんの噴かでかざんばいがふる。	

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	152
イ にんべん	優
筆順	優
イ イ 何 何 何 優 優 優	
画数	17画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

ユウ 優勝
すぐ・れるい
優れた技
優しい母

3	2	1
悲願の初優勝を達成。	厳しさの中に優しさがある父。	優しくて、技能も優れた優秀な人。

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
やさしくて、ぎのうもすぐれたゆう秀 <small>しゅう</small> なひと。	

2	
きびしさのなかにやさしさがあるちち。	

3	
ひがんのはつゆうしょうをたっせい。	

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	153
乙 お	乱
筆順	乱
ニ 舌 乱	
画数	7画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

みだれる
みだす
髪かみが乱みだれる
列りゅうを乱みだす

乱らん暴ぼう

3	2	1
乱暴な言葉は使わない。	台風で列車のダイヤが乱れた。	乱雑な使い方をして部屋が乱れる。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
らんざつなつかいかたをしてへやがみだれる。

2
たいふうでれっしやのダイヤがみだれた。

3
らんぼうなことははつかわない。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1																					

1 らんざつなつかいかたをしてへやがみだれる。

2																					

2 たいふうでれっしやのダイヤがみだれた。

3																					

3 らんぼうなことはつかわない。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エック》 *④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	154
木 き	染
筆順	染
シ シ 染 染	
画数	9画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

染そままる
空あかが赤く染まる
髪かみを染める
空が赤く染まる
染まる
染せんりょう
染料

3	2	1
昔は染料に野草を使っていた。	夕焼けで西の空が赤く染まる。	「染色」とは、布や糸を染めること。

折

③《漢字交じり文を書く》

- *マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
- *何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
- *右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
「せんしよく」とは、ぬのやいとをそめること。

2
ゆうやけでにしのそらがあかくそまる。

3
むかしはせんりょうにやそうをつかっていた。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 「せんしよく」とは、ぬのやいとをそめること。

2	

2 ゆうやげでにしのそらがあかくそまる。

3	

3 むかしはせんりょうにやそうをつかっていた。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エック》 *④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	155
頁 おきかい	預 預
筆順	
マエ 子 子 子 預 預	名前
画数 13画	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
通帳の預金残高が残り少ない。	お客様の荷物を預かる。	「預金」は銀行にお金を預けること。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
「よきん」はぎんこうにおかねをあげること。

2
おきやくさまのにもつをあずかる。

3
つうちょうのよきんざんだかがのこりすくない。

3 つうちょうのよきんざんだかがのこりすくない。

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	156
退 <small>しん</small> によう	退
筆順	退
ヨ 良 退	
画数	9画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



退しりぞく
タイ
退場たいじやう

3	2	1
祖母の病状は一進一退だ。	相手の要求を退ける。	天皇の位を退くことが「退位」。

折

③《漢字交じり文を書く》

- *マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
- *何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
- *右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
てん皇 <small>のう</small> の く らい を し り ぞ く こ と が 「 た い い 」 。

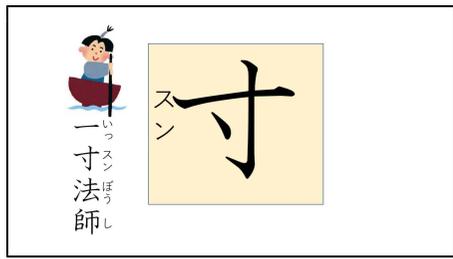
2
あ い て の よ う き ゆう を し り ぞ け る 。

3
そ ば の び よう じ よう は い っ し ん い っ た い だ 。

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	157
寸 すん	寸
筆順	一寸寸
画数	3画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
地震 <small>しん</small> で道路が寸断された。	寸法を測ったら同じ長さだった。	ゴール寸前で転び、二位になる。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
ゴールすんぜんでころび、いになる。

2
すんぼうをはかったらおなじながさだった。

3
じ震 <small>しん</small> でどうろがすんだんされた。

3 じ震しんでどうろがすんだんされた。

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	158
寸 すん	射
筆順	射
ノイリ身身身射射	
画数	10画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
直射日光が反射してまぶしい。	インフルエンザの予防注射。	射程距離に入った獲物を矢で射る。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
1	しゃやいて距離にはいった獲ものをやでいる。

2	
2	インフルエンザのよぼうちゅうしゃ。

3	
3	ちよくしゃにつこうがはんしゃしてまぶしい。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1														

1 しやてい距離きょりに はいた 獲ものえを やで いる。

2														

2 インフルエンザの よぼうちゆうしや。

3														

3 ちよくしやにつこうが はんしやして まぶしい。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

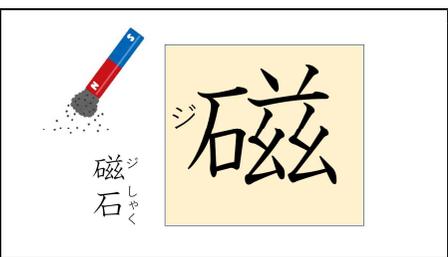
⑥《友達の手エック》 *④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	159
石 いしへん	磁
筆順	磁
一ノ石 石 石 石 石 石	
画数	14画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
電磁石を作って実験する。	磁力の強い磁石の磁場。	南北を示す磁石の針、方位磁針。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1

1 なんぼくをしめす じしゃくのはり、ほういじしん。

2

2 じりりよへのつひらじしゃくのほう。

3

3 でんじしゃくをつくって じっけんする。

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	160
白 しろ	皇
筆順	皇
、 白 皇 皇	
画数	9画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
南極に生息する皇帝ペンギン。	国を支配する皇帝がいた中国。	天皇が住んでおられる皇居。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスところに覚えられるまで練習する。

1	
てんのうが	すんでおられる
	こうきよ。

2	
くにを	しはいする
	こうていがいた
	ちゅうごく。

3	
なんきよくに	せいそくする
	こうていペンギン。

3 なんきよくにせいそくするこうていペンギン。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 てんのうが すんでおられる こうきよ。

2	

2 くにを しはいする こう帝^{てい}が いた ちゆうごく。

3	

3 なんきよくに せいそくする こう帝^{てい}ペンギン。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手紙》 *④⑤を友達に見てもらい、手紙クサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	161
口 くち	后
筆順	后
画数	6画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
現天皇の生母が「皇太后」。	「后」は天皇の正妻を意味する。	天皇のお后様が皇后陛下。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
 *何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
 *右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
てんのうのおきさきさまがこうごう陛下 <small>へい</small> か。

2
「こう」はてんのうのせいさいをいみする。

3
げんてんのうのせいぼが「こうたいこう」。

④『うでだめし』 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 てんのうのおきせきさまが こうこう 階^いが。

2	

2 「こう」はてんのうのせいさいをいみする。

3	

3 げんてんのうのせいぼが「こうたいこう」。

⑤『チャレンジ』 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥『友達の手紙』 *④⑤を友達に見てもらい、手紙サインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	163
儿 <small>ひとあし</small>	党
筆順	党
画数	10画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



悪党あくとう

3	2	1
平家の残党 <small>かく</small> が隠れ住んだ村。	国会にはいろいろな党派がある。	政権を担当する政党が与党 <small>よ</small> 。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
 *何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
 *右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
せいけんを たんとうする せいとうが 与 <small>よ</small> とう。	

2	
こっかいには いろんな とうはが ある。	

3	
へいけの ざんとうが 隠れすんだ むら。	

3 へいけの ざんとうが 隠れすんだ むら。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1

1 せいけんを たんとうする せいとうが 与とう。

2

2 こっかいには いろんな とうは が ある。

3

3 へいけの ざんとうが 隠れすんだ むら。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達のチェック》 *④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	164
門 <small>もん</small> がまえ	閣
筆順	
1 月 門 門 門 閣	閣
画数	
14画	名前
②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。 書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。	



3	2	1
京都にある金閣寺と銀閣寺。	内閣総理大臣に任命される。	内閣の各大臣を「閣僚 <small>りょう</small> 」という。

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧ねいな字で書く。書いたら開く。

*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1

1 ないかくのかくだいじんを「かく僚りょう」という。

2

2 ないかくそうりだいじんににんめいされる。

3

3 きょうとにあるきんかくじとぎんかくじ。

④《うでだめし》 *正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 ないかくの かく だいいじん を 「かく僚」りょう という。

2	

2 ないかくそうり だいいじん に にんめい される。

3	

3 きょうと に ある きんかくじと ぎんかくじ。

⑤《チャレンジ》 *この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達の手エック》

*④⑤を友達に見てもらい、手エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	165
广 まだれ	庁
筆順	庁
画数	5画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



庁
チヨウ

けんチヨウ
県庁

3	2	1
市役所の庁舎が改築された。	気象庁の天気予報を聞く。	県庁・警視庁、「庁」は「役所」。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
けんちよう・けいしちよう、「ちよう」「は」やくしよ。	

2	2
きしようちようのてんきよほうをきく。	

3	3
しやくしよのちようしゃがかいちくされた。	

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	166
衣 ころも	裁
筆順	裁
十 土 去 才 表 裁 裁 裁	
画数	12画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
ケンカ <small>けんか</small> の仲裁 <small>ちゆうさい</small> をする。	服 <small>ふく</small> を仕立 <small>したてる</small> てるために布 <small>ぬ</small> を裁 <small>さい</small> つ。	訴 <small>うった</small> えや争 <small>あ</small> いを裁 <small>さい</small> くことが「裁判 <small>さいばん</small> 」。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧ねいな字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
訴 <small>うった</small> えや あらそい <small>あらそい</small> を さばく <small>さばく</small> ことが 「さいばん <small>さいばん</small> 」。

2
ふく <small>ふく</small> を したてる <small>したてる</small> ために ぬ <small>ぬ</small> の たつ。

3
ケンカ <small>けんか</small> の ちゆうさい <small>ちゆうさい</small> をする。

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	167
六 かんむり	憲
筆順	憲
六字宝書憲	
画数	16画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
日本は立憲政治の国だ。	憲法に書かれた不戦の誓 <small>ちか</small> い。	憲法の制定された日が憲法記念日。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
けんぽうのせいといされたひがけんぽうきねんび。

2
けんぽうにかかれたふせんのちか。

3
にほんはりっけんせいじのくにだ。

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	己	168
己 おのれ	己	己
筆順	㇀ ㇁ ㇂ 己	己
画数	3画	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

己の行いを反省する
おのれ
己
自己中心

3	2	1
利己的な人が多くなった。	それは自己満足に過ぎない。	「克己」とは、己に打ち克つこと。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
「克己」とは、おのれにうち克つこと。

2
それは自己満足に過ぎない。

3
りこてきなひとがおおくなった。

3

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	171
至 いたる	至
筆順	至
一 二 三 至	
画数	6画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

至急
お願いはら

至
いたる

山頂さんていに至る

3	2	1
至急、係 <small>けい</small> までご連絡 <small>らく</small> ください。	至れり尽 <small>つ</small> くせりの便利 <small>べんり</small> な生活。	至 <small>いた</small> って難 <small>なん</small> しいことを「至難 <small>しなん</small> の技」という。

折 る

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧ねいな字で書く。書いたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
いたって	難しい <small>むずか</small> ことを「し難 <small>なん</small> のわざ」という。

2	
いたれり	尽 <small>つ</small> くせりのべんりなせい <small>せい</small> かつ。

3	
しきゆう、	かかりまで
ごれん絡 <small>らく</small>	ください。

3 しきゆう、かかりまでごれん絡らくください。

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	172
リ	劇
筆順	劇
画数	15画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

劇
ゲキ
人形劇にんぎょうゲキ

3	2	1
金属も溶 <small>と</small> かすほどの劇薬。	面白い喜劇、悲しい話の悲劇。	劇場で人形劇を発表した。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
 *何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。
 *右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
げきじょうで にんぎょうげきはっぴょうした。

2
おもしろい きげき、かなしい はなしの ひげき。

3
きんぞくも 溶 <small>と</small> かすほどの げきやく。

3 きんぞくも 溶とかすほどの げきやく。

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧ねいに書く。

部首	173
大 だい	奏 奏
筆順	三 夫 奏 奏
画数	9画
	名前

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



演奏
えんそう

奏

かな・でる
ソウ



奏でる
かな

3	2	1
音楽会で器楽合奏を発表。	ピアノの演奏が上達する。	楽器を奏で、交響曲 <small>きやうきョク</small> を演奏する。

折

③《漢字交じり文を書く》

*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。
*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
がつきをかなで、こう響 <small>きやう</small> きよくをえんそうする。	

2	
ピアノのえんそうがじょうたつする。	

3	
おんがくかいできがくがっそうをはっぴょう。	

①《字の形を覚える》*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	176
手 て	承
筆順	承
画数	8画
名前	

②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



うけたまわ・る
ご注文を承ります

承
シヨウウ

承知する
シヨウチ

3	2	1
国会で予算案が承認された。	古くから伝承されてきた民話。	「その件、承りました。」と承諾した。

折

③《漢字交じり文を書く》

- *マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
- *何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。
- *右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1

1 「そのけん、うけたまわりました。」としよう諾した。

2

2 ふるくからでんしょうされてきたみんわ。

3

3 こっかいでよさんあんがしょうにんされた。

